


2025 ～ 2026 年度国際ロータリーのテーマ

UNITE FOR GOOD

●会長 堤 勝也

●幹事 草村安宏

 No.1931 令和 08 年 03 月 04 日 第 27 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


よいことの
ために
手を取りあおう

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング

「四つのテスト」

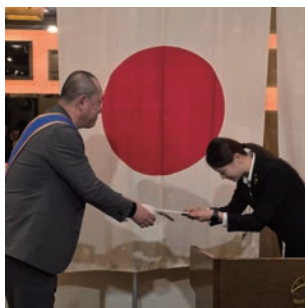
(ソングリーダー 宮川義行)

■熊本東南ロータリークラブの歌

「未来」

■米山奨学生・記念品授与

(魏芸婷 ギゲイティさん)



*挨拶

皆様こんにちは。米山奨学生のキゲイティです。本日はこのような機会をいただきありがとうございます。この一年間、皆様に温かく見守っていただき、多くのことを学ぶことができました。時間が過ぎるのは本当に早く、もう卒業を迎えることとなりましたが、ここで得た経験や学びをこれからの人生に生かして歩んでいきたいと思っております。これまで支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

■3月の誕生祝



■会長の時間

(会長 堤勝也)

先日の IM (インターシティ・ミーティング) にご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。お忙しい中、多くの会員の皆さまにご出席いただき、心より感謝申し上げます。



当日は、RI2800 地区パストガバナー鈴木仁作様より「クラブ奉仕の正しい理解」について、大変示唆に富むご講話を拝聴する機会をいただきました。本日はその内容を踏まえ、皆さまと共有させていただきたいと思っております。

鈴木パストガバナーは、クラブ奉仕とは「会員の成長のためのすべての取り組み」であり、会員とクラブ・リーダー双方の協働によって成り立つものであると述べられました。

その中心となるのが、私たちの例会です。

会員は例会に出席し、親睦を深め、学び、自らを磨きます。そしてクラブのリーダーは、「来てよかった」と誰もが感じる例会をつくる。

この両輪がかみ合うことでクラブは活性化し、会員同士の一体感が生まれるというお話が大変印象に残りました。

また、ロータリーの親睦は単なる交流ではなく、知り合いから友人へ、そして志を同じくする仲間へと深まっていく関係であること、その中に学びと寛容の精神が伴ってこそ真の親睦が育まれるという言葉も心に残りました。

さらに「伝えた」ではなく「伝わった」会長挨拶を、という言葉も強く印象に残っています。私自身も残り四か月の会長職の責務を自覚し、ロータリーの価値と誇りを皆さまにしっかりお伝えできるよう努めてまいります。

ロータリーの目的は「素晴らしい真のロータリアン」を育て、増やすことにあります。その原点が私たちの例会にあります。

本日も、親睦と学びを大切に、有意義な時間としてまいります。

■幹事報告

(幹事 草村 安宏)



■来信案内

1)

(公財) 熊本県ロータリー奨学会、熊本RCより、熊本RC例会(熊本県ロータリー奨学会 令和8年度奨学生 第1回奨学金交付式)の案内。

日時 令和8年4月3日(金) 12:30～13:30
場所 熊本ホテルキャッスル 地階「クリスタルホール」
※ご招待(各クラブ会長宛にご案内を頂いております。)

■クラブより

1)

第8回定例理事会報告。

2)

例会終了後に、第9回定例理事会が開催されます。

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2026年 3月7日(土)～8日(日)	会長エレクトラニングセミナー(PELS)	熊本県人吉市	人吉カルチャーパレス / あゆの里	福井学
4月11日(土)	第18回全国RYLA研究会 大分会議	大分県大分市	ホルトホール大分 / レンブラントホテル	
4月25日(土)	日田中央RC 創立50周年記念式典	大分県日田市	マリエール オークバイン	案内中
4月26日(日)	米山奨学生カウンセラー・オリエンテーション	大分県日田市		
5月22日(金)～23日(土)	地区大会	大分県大分市	ホルトホール大分 / 他	案内中

■「ロータリーの友3月号」紹介

(雑誌・会報担当委員 彌富 照皇)

今月号の『ロータリーの友』について、彌富会員より主な記事の紹介がありました。

皆さんこんにちは。本日は「ロータリーの友」2月号の内容から、気に入った記事をいくつかご紹介いたします。



● 会長メッセージ (P2)

今月号の冒頭には会長メッセージが掲載されています。ぜひ皆さまも一度お読みいただきたい内容です。

● ロータリーの規模について (P4)

世界のロータリーの広がりについての記事がありました。現在、日本では約2,170クラブ、会員数はおよそ8万人と紹介されています。世界規模のネットワークの大きさを改めて感じる内容でした。

● 水と衛生のプロジェクト (P6)

今月のテーマは「水と衛生」です。グローバル補助金を活用し、大学の研究者を中心に漁業関係者や行政と連携しながら、水質調査や植物を活用した自然再生により水をきれいにするプロジェクトが紹介されています。

● 奨学生の活躍 (P10)

グローバル補助金を活用してドイツに留学した奨学生の記事も掲載されています。現在は交通省の研究官として、水と衛生に関する研究やプロジェクトに取り組まれているそうです。

● ロータリーソングの記事 (P28)

クラブ独自のロータリーソングを作った事例の記事がありました。私たちのクラブにもソングがありますので、投稿してみても面白いのではないかと思います。

● ロータリー世界大会 (P38)

今年の世界大会は台北で開催されます。また来年はドバイ開催予定とのことですが、現在の国際情勢などもあり、さまざまな状況があることが紹介されています。

● 地区の記事 (後半ページ)

2120地区・人吉中央ロータリークラブの村田さんの記事も掲載されていました。地区での活動を大変頑張っておられる様子が紹介されています。

今月号には他にも多くの記事が掲載されています。私自身も今回初めてじっくり読みましたが、大変興味深い内容が多くありました。ぜひ皆さまもお時間のあるときにご覧ください。

ありがとうございました。

■ 委員会報告

(社会奉仕担当委員長 宮川 義行)

◆ 先日実施いたしました施設での自転車整備活動につきましては、皆さまのご協力により無事すべての作業を終えることができました。ご参加いただいた会員の皆さまには、心より御礼申し上げます。



また、米山奨学生の支援活動につきましても、この一年間、皆さまの温かいご協力のもと取り組むことができました。改めて感謝申し上げます。

今後とも社会奉仕活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■ 委員会報告

(親睦・スマイル担当委員長 片岡 貞志)

◆ 3月11日には、新入会員歓迎会を開催いたします。新しくご入会された会員の皆さまを温かくお迎えし、会員同士の親睦を深める機会にしたいと考えております。



◆ 4月1日には創立記念を兼ねた花見例会を予定しております。春の訪れを感じながら、桜の下で会員相互の交流を深める楽しい例会となることを願っております。

■ 出席報告

(出席・プログラム担当委員 内田 信行)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
02月18日	38 (免1) 37	30	3	33	89.19
03月04日	38 (免1) 37	30 (ZOOM3)			81.08

☆新入会

02月18日 中武 博子

☆出席免除

02月18日

03月04日 島村徹男

★欠席者

02月18日

4名

川崎直樹 前田昭博 松元将潔 潮谷愛一

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員長 片岡貞志)



◎沼田敏雄 5,000円

同居している孫が、この春から高校へ進学します。また、中学2年生の孫も再来年には進学の時期を迎えます。

孫たちの成長を楽しみにしていますが、その頃まで自分が元気でいられるかどうか少し心配でもあります。

まだまだ頑張らないといけませんね。孫の成長を見守れることに感謝してスマイルいたします。

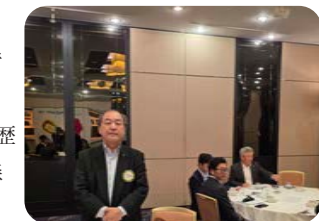


◎宮川義行 5,000円

IMに参加された皆さま、大変お疲れさまでした。特に片岡会員の素晴らしいスピーチ、ありがとうございました。また、400年の歴史を持つ老舗「森からし蓮根」17代目・森社長のお話も大変興味深く拝聴しました。

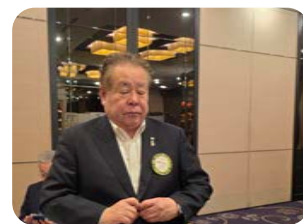
歴史といえば、鈴木会員のご先祖も1588年に加藤清正公とともに肥後に入った家臣のお一人とのことで、改めて熊本の歴史の深さを感じました。また、本日で米山奨学生キゲイティさんが卒業となります。これからのご活躍を期待し、皆さまとともに応援したいと思います。

IMの成功と皆さまへの感謝の気持ちを込めてスマイルいたします。



◎横山佳之 5,000円

来週予定されている新入会員歓迎会につきまして、誠に残念ではありますが、私用の大阪出張が入ってしまい出席することができません。関係者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。歓迎会の盛会をお祈りし、スマイルいたします。



◎杉本整哉 5,000円

妻の誕生祝いをいただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。暖かくなり、ゴルフにも良い季節となりました。今年は「80切り」を目標に頑張りたいと思っています。ゴルフメンバーの皆さま、今シーズンもどうぞお手柔らかにお願いいたします。



◎生駒ちあき 5,000円

米山奨学生イイティちゃん、ご卒業おめでとうございます。

この一年間、カウンセラーを務めさせていただきましたが、行き届かない点も多かったと思います。それでも一緒にさまざまな活動を行い、楽しい時間を共有できたことを大変うれしく思っています。

心からの感謝とお祝いの気持ちを込めてスマイルいたします。ありがとうございました。



◎内田信行 3,000円

結婚記念日のお祝いをいただき、ありがとうございました。

2月18日は我が家の結婚記念日ですが、当日はすっかり忘れており、松田会員から「今日は何の日ですか」と聞かれて思い出すという失態でした。

午後11時55分に妻に銀座通りまで迎えに来てもらい、何とか記念のバラの花をプレゼントすることができました。まさにギリギリの記念日となりました。

松田会員、片岡会員からも花をいただき、今までにない思い出深い結婚記念日となりました。ロータリーからのお祝いも翌日に届き、皆さまのお心遣いに感謝してスマイルいたします。



◎松本繁 3,000円

米山奨学生イイティちゃん、1年間大変お疲れさまでした。

とても優秀で、例会やさまざまな活動にも真摯に取り組まれる姿が大変印象的でした。

これからは日本でのさらなるご活躍を心より期待しております。

今後のご健勝とご成功を願い、スマイルいたします。

これからもよろしく願います。



■卓話クラブフォーラム

(国際奉仕委員会 小畑会員)

●自己紹介と近況

皆さんこんにちは。ロータリー歴は24年になりますが、会長や幹事の経験

もなく、いわば“のんびり会員”として活動しております。職業分類は旅行業で、現在は旅行業と家業の手伝いをしながら、いわば「二刀流」で仕事をしております。旅行のご相談などありましたら、ぜひお声掛けください。



● IM で紹介されたウクライナ支援活動

先日の IM (インターシティ・ミーティング) では、片岡会員がウクライナへの支援活動についてお話をされました。2022 年 2 月のロシアによるウクライナ侵攻の後、私たちは熊本のキャラクター「くまモン」の歯ブラシセット約 2,500 人分をウクライナへ送りました。当時は戦争の影響で多くの配送会社が輸送を断る状況でしたが、FedEx 社の協力により、福岡・関空からドバイ、パリを経由し、ポーランドを通過してウクライナ西部の都市リビウまで無事届けることができました。

● 現地ロータリアンとのつながり

この支援の様子は SNS でも紹介され、リビウのロータリアンから「素晴らしい活動だ」と感謝のメッセージが届きました。ロータリーのネットワークが世界でつながっていることを実感した出来事でした。戦争が終わり平和が訪れたら、いつかウクライナを訪れてみたいと考えています。

● 国際情勢と旅行業界

現在も世界情勢は不安定で、航空路線の変更や運航停止など、旅行業界にも大きな影響が出ています。私たちの業界は、世界が平和であってこそ成り立つ仕事です。一日も早く平和な世界に戻ることを願っています。

● 和歌山東南 RC 訪問について

4 月 9 日から 11 日まで、和歌山東南ロータリークラブを訪問する予定です。現在 26 名が参加予定で、歓迎パーティーやゴルフ、観光などの交流プログラムが準備されています。クラブ創立 55 周年記念式典にも参加する予定です。

● 地区大会について

地区大会は大分で開催され、現在 18 名が参加予定となっています。宿泊はアークホテルを確保しており、まだ余裕がありますので参加希望の方は早めにお知らせください。

● 台湾訪問について

台湾訪問についても現在調整を進めており、17 名が参加予定です。現地ロータリアンとの交流を深める機会となる予定です。また台湾との交流を通じて、新たな国際奉仕の可能性も広がっています。

● 米山奨学生について

米山奨学生の皆さんは非常に優秀で、日本で学び多くの経験を積んでいます。卒業後は東京などへ就職されるケースも多いですが、できれば地域で活躍してもらえると嬉しいと感じています。

● まとめ

国際奉仕は、世界とのつながりを実感できる活動です。今後も国際交流や奉仕活動を通じて、ロータリーの理念を実践していきたいと思っております。

■ 点鐘

(編集 松岡 泰光)

=====

ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

参加するたびに広がる視野：私の国際大会ストーリー

寄稿者：大橋 秀典

(台北国際大会推進チームメンバー [第3地域]、東大阪東ロータリークラブ会員)

私の国際大会デビューは、米国ルイジアナ州ニューオーリンズでの 2011 年国際大会でした。

翌年度にクラブ国際奉仕委員長に就任することが決まっており、「ロータリーの国際的な側面を何も知らないのではダメだろう」と思い、参加したのです。入会 5 年目のことでした。

さて、何も知らずに国際大会に参加してみると、そこは驚きの連続でした。国旗入場式ではそれぞれの国の旗に大きな歓声があがります。写真でしか見たことがない RI 会長が目の前に登場し、素晴らしい



プレゼンテーションを行いました。ものすごく広い会場を埋め尽くす世界中のロータリアンと共にそこにいるだけで、自分はグローバルな団体に所属しているんだと実感しました。また、「友愛の家」では広い会場内にさまざまな展示がありました。奉仕グループ、地元のクラブ、世界の販売業者がひしめき合う傍らで、初めて会った世界中のロータリアンが、バナーやピンバッジを交換して友好を深めていました。

会場の外ではジャズが流れ、街中が世界中のロータリアンを歓迎しているようでした。すごい団体に入ったものだと感じたのを覚えています。

バンコクでの 2012 年国際大会。東大阪東ロータリークラブの会員と一緒に。

その後、いよいよクラブ国際奉仕委員長を拝命し、バンコク (タイ) での国際大会にクラブのメンバーをエスコートしました。タイには姉妹クラブがありますので、クラブ同士の交流もしっかりと段取りを行いました。前年の経験で国際大会の内容もよくわかっているつもりでしたが、この時の本会議にはタイの王女様が参加され、また一段と国際大会の醍醐味を感じました。毎回ホストを務める国・地域のみなさんが工夫を凝らして段取りをされるので、大会の通常のプログラムだけでなく、その場所ならではの経験や感動があるのだなと改めて感じました。こうして国際大会の魅力にハマってしまった私は、その後の国際大会にもできるだけ参加してきました。

2016 年、ソウル国際大会でのクラブ交流何度も国際大会に参加していると、忘れられない経験もします。2016 年のソウル国際大会では、今でも不思議に思う出来事がありました。本会議の会場から「友愛の家」へとクラブのメンバーと歩いていたら、偶然にもタイの姉妹クラブのメンバーとばったり出会いました。お互い「こんなところで出会うなんて！」と驚いていたら、ちょうどそこを友好クラブである小田原中ロータリークラブ会員の方々を通りがかり、何と 3 クラブが同時に出会うと言う、まさにロータリーマジックのような出来事になりました。



なかなか待ち合わせしても出会うのが難しい広い会場の中で、こんな偶然はめったになく、みんなで記念写真を撮ったのが楽しい思い出になっています。

その夜は姉妹クラブである韓国のヨジョン・ロータリークラブと合同例会を行い、以前お互いの子弟交換事業で知った子どもたちの成長を見ることができました。ソウルまでクラブを挙げてバスで来てくれたこと、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

2025 年、カルガリー国際大会。国旗入場式でコスタリカの旗手を務めました。

国際大会での最高の思い出は、昨年度のカルガリー (カナダ) での国際大会です。同期ガバナー達とフラッグセレモニーの旗手をつとめる機会をいただいたのです。午前と午後各二回、旗を掲げて会場内を練り歩くのは思ったよりも大変でしたが、参加者からの声援に励まされて何とか無事終えることができました。また、控室では世界中の同期ガバナーと交流でき、素晴らしい思い出になりました。「友愛の家」では、旧知のロータリアンと偶然出会い、お互いの近況報告ができました。あちらこちらで記念撮影をしていると、あっという間に時間が過ぎていきました。

旗手控室での一コマ

皆さまも、国際大会で素晴らしい体験をしませんか? 行った人にしか経験できない素晴らしい魅力がある場所なんです。遠いところに行くことが時間的に難しい方が多いかもしれませんが、次の国際大会は台北です。こんな近いところで開催される国際大会に、行かない選択肢はありません。時差も 1 時間しかありません。

本会議が行われる台北ドームも、「友愛の家」の会場となる台北国際展覽館も、MRT の駅を降りてすぐのところ。切符の買い方がわからなくても、親切に教えてくれる優しい方が多いのが台湾です。

たくさんのロータリーファミリーと共に、国際大会という年に一度のお祭りを台北で楽しみましょう! 『美味しい・楽しい・おもしろい・優しい』台北国際大会にて、皆さまのご参加をお待ちしています。